

# 大会報告書

## 「青少年のための科学の祭典」燕・弥彦大会報告書

■開催日時 2023年9月16日（土）～9月17日（日）の2日間  
両日とも10:00～15:30開催（12:00～13:00は休止）

■会場 燕市吉田産業会館（〒959-0232 新潟県燕市吉田東栄町14番12号）

■主催 「青少年のための科学の祭典」燕・弥彦大会実行委員会／公益財団法人日本科学技術振興財団

■後援

文部科学省・全国科学館連携協議会・全国科学博物館協議会・NHK・日本物理教育学会・一般社団法人日本生物教育学会・日本地学教育学会 日本基礎化学教育学会・一般社団法人日本科学教育学会・一般社団法人日本理科教育学会・一般社団法人日本地質学会・一般社団法人日本生物物理学会・一般社団法人日本物理学会・公益社団法人応用物理学会・公益社団法人日本化学会・一般社団法人日本機械学会 公益社団法人日本アイソトープ協会・一般財団法人日本私学教育研究所・公益社団法人日本植物学会・公益社団法人日本動物学会・公益社団法人日本天文学会・公益社団法人日本工学会・一般社団法人電気学会・日本エネルギー環境教育学会

■来場者数 9月16日（土） 361人 / 9月17日（日） 374人

■実施内容

燕・弥彦大会は、燕市・弥彦村の「園児作品展」「児童・生徒科学作品展」と同時開催している。コロナ禍前にだいぶ戻りつつある、のべ16ブースでの開催となった。この規模での開催は久々のため、小学生には参加経験のない子ども達も多くいたと思うが、学校等での配布をお願いしたチラシや口コミなどで、大盛況とまではいかないが、希望するブース体験を待ち時間があまりない状況で複数でき、喜んでもらった。

■出展数 のべ16出展

9月16日（土）8出展 / 9月17日（日）8出展

■出展タイトル一覧（順不同）

9月16日（土）

1	色であそぼう～赤と青～（燕市児童館・児童クラブ工作大好きチーム）
2	魔法の粉で簡単アロマジェル（一般財団法人新潟県環境衛生研究所）
3	金属コマづくりで先端メカ工学を学ぼう（長岡高専機械工学科）
4	フワフワ、グルグル、静電気でカンタン実験！（長岡高専電気電子システム工学科）
5	よく飛ぶ竹トンボを作ろう！（弥彦竹トンボ作り「なりわいの匠」）
6	見えない放射線を霧箱で観察しよう！（一般社団法人日本原子力学会関東・甲越支部）
7	ロボットラジコン体験！ロボコンジャパン2023（NPO 法人ロボコンジャパン）
8	葉脈標本をかざりつけよう！（燕・弥彦科学教育センター）

9月17日(日)

1	色であそぼう～黒と白～(燕市児童館・児童クラブ工作大好きチーム)
2	変わり種万華鏡(STKサイエンスを楽しむ会)
3	よく飛ぶ竹トンボを作ろう!(弥彦竹トンボ作り「なりわいの匠」)
4	見えない放射線を霧箱で観察しよう!(一般社団法人日本原子力学会関東・甲越支部)
5	ロボットラジコン体験!ロボコンジャパン2023(NPO法人ロボコンジャパン)
6	新潟県版星座早見盤作り(NPO法人星空ファクトリー)
7	ストロケット☆G & スーパーランチャー(燕市子ども体験活動支援センター)
8	実験ショー「音を見る」(燕・弥彦科学教育センター)

■製作物

- ・看板: (A3× ) 版/カラー/製作部数: 1枚
- ・ポスター: (A3× ) 版/カラー/製作部数: 1枚
- ・ブースタイトル: (A3× ) /カラー/製作部数: 14部
- ・ボランティア・スタッフ名札: 名刺用紙/カラー/製作部数: 60枚
- ・アンケート(来場者): A5/モノクロ/製作部数: 400部
- ・アンケート(ボランティア): A4/モノクロ/製作部数: 60部

■広報活動

【ポスター】燕市吉田産業会館(会場)に掲示した。

【チラシ】燕市弥彦村内の全小中学校には学校を通じてPDFデータも送付し、児童全員への配布をお願いした。